

豊島区広報

No. 89 .

昭和 32. 3. 25.

東京都豊島区役所

説 写
明 真

躍進する豊島の土木事業



本区の土木事業は着々と進捗し、その面目を一新しつつ、ありますが、それは雨の日も風の日も憚まぬ努力を続ける人々と、新鋭を誇る機動力の活躍によるものでこうした作業は区民の礎となつて明日も地味に続けられて行きます。

近代的設備を誇る

第一出張所竣工

区民生活の第一線機関として皆様にご利用していただくおる、区役所出張所は最近の急激な人口の増加と、本区々政の伸展にともなう事務事業の増大により、その執務に庁舎の狭隘と皆様への御不便を痛感いたしました。これが増改築にたいしては常に腐心いたしておつたのであります。第一出張所管内皆様の多大な御協力により昨年十月十五日改築に着手以来、工事関係者の真摯な努力により今また、第一出張所正面玄関

により工事は円滑に進捗し、近代化的な設備と外觀を整えた第一出張所は竣工を見、去る三月十七日その落成式を挙行いたしました。従つて清和小学校内の仮事務所で皆様に御不便をかけていた事務もこれにより十八日より新庁舎において行つております。なお改築なつた第一出張所の構造は次のようなものであります。

記

一、二階建 瓦葺葺

モルタル塗

総建坪 九拾坪

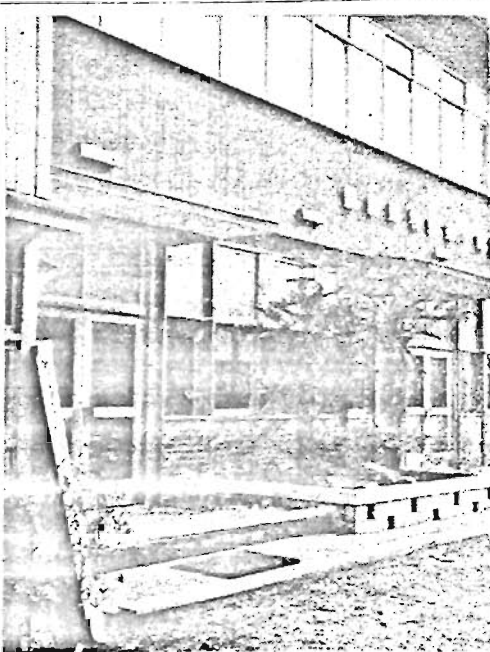
一階 四拾五坪

事務室 客席
宿直室 便所

二階 四拾五坪

集会室 日本間
会議室 ホール

【写真説明】竣工なつた第一出張所正面玄関



昭和32年度第2回

豊島区議会

新年度予算

四億九千三百余万円可決

三月七日午後一時に招集された本年第二回の区議会は同日午後九時四十九分より開会され日程前に木村区長より招集の挨拶と昭和三十一年度当初予算編成方針の大要について、説明がなされ左記日程に入った。

日程第一報告第一号昭和三十一年九月三十日現在東京都豊島区財産表
右は財務委員長報告に依り承認

日程第二報告第二号より日程第十一報告第十一号までの駒込小学校外九校に対する備品什器の寄附受領の報告十件
右は文教委員長報告に依り承認

日程第十二議案第三号より日程第四十八議案第三十九号までの東鴨小学校外三十二校に対する備品、什器、施設(三十五件)及現金(二件)の寄附受領三十七件
右は文教委員長の報告通り、満場一致受領することに原案が可決された。

日程第四十八議案第四十号(保証限度額三千五百万円)
鶴見 秀男 土屋 剛
古賀 清 ◎山下 虎雄

河村 孝信 森 茂吉
村田 文雄 花山豊三郎
藤 国雄 島田勝太郎
田島安右衛門 市川 勇吉
熊谷 鉄吉 橋本とし子
笠原 孫蔵 ○足立藤次郎
荻野 間氏 代永 重雄
竹内 武安 阿部 静枝
森 幸二

以上の議事日程を終了した後、会期を七日より三月二十日までの十四日間とし、区議会の再開日時は二十日午後一時と決定し、午後十一時三十九分散会し休会に入つたが、特別審査委員会においてはこの特別審査委員会についてはこの特別審査委員会に於いて慎重に審議し二十日再会の区議会において山下委員長より詳細に付並感謝状、記念品の贈呈式が去る三月一日豊島公会堂に盛上り挙行されました。当日は来賓として正副議長、区議会議員、各地区委員長を以て十二時半より開会され、

区政地区協力員

委嘱状交付

豊島公会堂にて

本区々政の遂行に多大の協力を得ておる区政地区協力員(任期満了による、退任、留任、新任者に対する委嘱状交付)

三月分の米穀配給

一、基本配給
第一回 内地米 四日分
第二回 内地米 三日分
第三回 内地米 三日分
第四回 内地米 四日分
特配 内地米も米二日分
三月一日～三月三十一日
消費者が二日以上の上乗配給を希望する場合は販流業者に手持があれば三日分を限度として配給する。

二、希望配給

第一回 内地米 五日分
第二回 内地米 五日分
第三回 内地米 五日分
第四回 内地米 五日分
三月十六日～三月三十一日

三、外米

一人当たり五斤の範囲内にて三月一日から三月三十一日まで。

昭和32年度豊島区歳入歳出予算案

歳入	歳出
1. 区公使部寄附雑歳入歳	1. 議区土教文民産地選統監徴戸住公諸予歳出
2. 公営企業及財産収入	2. 議区土教文民産地選統監徴戸住公諸予歳出
3. 公使部寄附雑歳入歳	3. 議区土教文民産地選統監徴戸住公諸予歳出
4. 公使部寄附雑歳入歳	4. 議区土教文民産地選統監徴戸住公諸予歳出
5. 公使部寄附雑歳入歳	5. 議区土教文民産地選統監徴戸住公諸予歳出
6. 公使部寄附雑歳入歳	6. 議区土教文民産地選統監徴戸住公諸予歳出
7. 公使部寄附雑歳入歳	7. 議区土教文民産地選統監徴戸住公諸予歳出
8. 公使部寄附雑歳入歳	8. 議区土教文民産地選統監徴戸住公諸予歳出
9. 公使部寄附雑歳入歳	9. 議区土教文民産地選統監徴戸住公諸予歳出
10. 公使部寄附雑歳入歳	10. 議区土教文民産地選統監徴戸住公諸予歳出
11. 公使部寄附雑歳入歳	11. 議区土教文民産地選統監徴戸住公諸予歳出
12. 公使部寄附雑歳入歳	12. 議区土教文民産地選統監徴戸住公諸予歳出
13. 公使部寄附雑歳入歳	13. 議区土教文民産地選統監徴戸住公諸予歳出
14. 公使部寄附雑歳入歳	14. 議区土教文民産地選統監徴戸住公諸予歳出
15. 公使部寄附雑歳入歳	15. 議区土教文民産地選統監徴戸住公諸予歳出
16. 公使部寄附雑歳入歳	16. 議区土教文民産地選統監徴戸住公諸予歳出
17. 公使部寄附雑歳入歳	17. 議区土教文民産地選統監徴戸住公諸予歳出

昭和32年度豊島区特別会計予算案

歳入	歳出
(公益質屋) 歳入	47,374,935
事業収入	47,274,935
事業備出	100,000
(商工業融資) 歳入	47,374,935
返雑収入	7,500,000
諸支	375,000
	7,875,000

今年も頑張るぞ

子供銀行の集い

神武以来の好景気と巷に伝えられておる景気もほんとうは、わが国の経済の基礎が固つての好景気ぢやないから、むしろこうした景気の行過ぎの時こそ、なお一層の貯蓄が必要なのだ、大人に負けない正確な日本経済の打診を行う小国民の貯蓄意欲は子供銀行を通じて益々盛んになり区内の子供銀行は上昇の一途を辿つております。本区においてはこの機を逸せずなお一層の向上発展を図るため去る二月十六日豊島公会堂に区内子供銀行の集いを盛大に開催いたしました。

当日は東京都において貯蓄奨励運動の仕事を主管する民生局大塚生活課長、日本銀行貯蓄推進部の橋本調査役を迎え午後一時より木村区長からの激励賞授与式が行われ終つて内藤清吾氏指揮する消防庁音楽隊の演奏、映画「おぼろちゃん」があり「おぼろちゃん」を鑑賞し、そして「意欲ある子供銀行の集いは終りました。」

区民慰安大会

三月十日—二十日

日頃区政に御協力下さる区民みなさんに些かの微意を表そうとして行われる春季区民慰安大会は去る三月十日より第五地区を皮きりに豊島公会堂に盛大に開催されました。慰安会は木村区長、当該地区四海区議会議長、当該地区委員長の挨拶の後各地区委員の紹介が行われて演芸に移り人情に生き、人情に涙する歌舞伎は日頃の激しい生活の戦いをしばし忘れさせてくれました。なお慰安会の各地区の日程と上演された歌舞伎は次のようなものであります。

三月十日	第五地区	新版歌祭文	一幕二景
三月十日	第二地区	南郷力丸親子旅	二幕四景
三月十二日	第一地区	大蛇丸の逆襲	一幕二景
三月十三日	第八地区		
三月十四日	第六地区		
三月十五日	第四地区		
三月十六日	第三地区		
三月十七日	第九地区		
三月十八日	第七地区		
三月十九日	第一地区		
三月二十日			

新しい生活設計に

生活改善講習会

生活の合理化と科学化による楽しい明るい生活の樹立はむだをはぶいた生活の改善からと、都区共催による生活改善講習会は区内各地域に、昨年七月から十数回に亘り行われ、その結果は各地域、各科目とも大好評を受け多大の成果を挙げまいりましたが、本区においてはなお一層の成果をあげこの目的達成を図らうと昭和三十一年度第三回生活改善講習会を実施することになり、既に去る二月二十三日能名町文化会婦人部を対象に長崎工業会館で東京服装学院副院長清水先生を迎え和裁

の講義と実習を併せた講習会を実施いたしました。講習会の場は模様は生徒さんも先生も生活の合理化と科学化を通じた新しい生活樹立への意欲は驚く程の旺盛さで講習会終了後の座談会においては今後どうした実のある講習会は回数多く実施して欲しいとの生徒さんの全部の声に保員はうれしい悲鳴と云う所でありました。

なお本区では今後もうこうした声にこたえられるよう種々な計画いたしておりますから区民皆さんの御協力を願いたします。

第一種都営住宅公募始まる

たゞ今第一種都営住宅の公募が行われております。受付期間は三月二十七日より三十日まで、申込用紙の配布は既に去る二十三日より行われております。なお申込用紙の交付を受ける場合、更に使用申込をする場合等にはいづれも住宅困窮状況申告受理票を呈示しなければなりません。申込者は組別になつてお

り、その組は住宅困窮受理票の級位によつて分れております。なお級位はA・B・C・Dの四組に別れており、なおA級は赤色、B級は緑色、C級は黄色、D級は黒色になつております。

その他詳細については区役所建築課住宅係に御問い合わせ下さい。

家庭の主婦を対象に

「食生活改善講習会」

三月八日から四会場

食生活の合理化を図るにはより一歩工夫をこらして、栄養的に均衡のとれた粉食を中

臨店診断の認識

去る三月七、八両日に亘つて、長崎、千早町地区廿三店舗の診断を東京商工指導所林喜代次氏を始め区商工相談所藤田太郎氏、松沢商工課長、粕谷商工係長担当で実施しました。商業島の発展繁栄は、一にかゝつてエレメントとしての個々の店舗の繁栄にあるわけであり、この点に着眼したのが、臨店診断であり、臨店指導であります。即ち、買い出し店を作るために店舗の外観、店内構成、陳列装飾、採光照明等の点について逐一、微に入り細に亘つて診断を行い、店舗側の希望をも入れて適切な助言と妥当な意見を提供するのであり、その効果は少なくありません。この新しい指導である臨店診断も何を遂うに從つて認識を深めようとするとは申せ、未だ区内業者全体に周知されていない感があります。受診店舗は着実に伸びをみせています。研究意欲を燃やして大いにこの診断を御利用下さい。

本区では引続き本年第二回の臨店診断を去る三月二十二、三日の両日東葛地区全域に亘り実施致しました。

又区商工相談所も、毎週火金の両日このような点について絶えず相談に応じており、一切無償で行つております。気軽に御相談下さい。

目白小学校

(甲) 三月九日(土曜日)

(乙) 千早小学校

(丙) 三月十一日(月曜日)

(丁) 雑司が谷小学校

(戊) 三月十二日(火曜日)

(己) 日出国小学校

(庚) 各会場何れも午後一時から四時まで実施

主催 豊島区役所

三、講師

東京都立衛生研究所

技師 筒井 政行

豊島区池袋保健所

栄養士 掃部関澄子

豊島区長崎保健所

栄養士 小久保順子

区民税の申告を お忘れなく

本月三十日までに申告していただく区民税の申告書は昭和三十一年度分の区民税の賦課徴収上欠くべからざる重要申告であります。この申告義務者は本年一月一日現在豊島区に居住しておられた方が前年中(昭和三十一年一月より十二月まで)の所得金額、所得税額、その他申告書用紙の各欄の事項を洩れなく正確に記入して期限内に提出していただくのであります。が、税務署に確定申告を出された方はその金額を記入し、提出されない方は所得の多少に拘らず前年中の総所得金額、例えば給与所得以外に資産所得のある場合は貸地、貸家、貸間等より生ずる所得及び利子配当等

所得額を計算して記入して下さい。尙給与所得者は勤務先で発行する源泉徴収票、またはその写しを貼布して提出しなければなりません。記載上の注意事項は申告用紙に添いてあります。なお疑問の点は区役所税務課或は最寄の出張所にお問合せ下さい。申告がどうして必要かは、申すまでもなく皆さんの区民税が適正に課税され納税者の皆さんが納付されて納税していただく上での指針となるからであります。申告書用紙は出張所より配布されました際は明日と言わず速に申告して下さい。下さるようお願いいたします。

第三回青少年健全育成 強調運動実施

強調運動実施

青少年の健全なる育成を図るため、良い環境をつくり青少年に正しい方向を与えることに努めてまいりました。本区青少年問題協議会では今回都青少年問題協議会の提唱する第三回青少年健全育成強調運動に於いて本区の実情を加味し、仍く青少年の福祉問題と青少年の映画対策の二大目標をかかげ、区内関係機関、各

アジア善隣国民運動 黄色羽根募金に御協力を

アジア！私たちはアジアについてどれだけの知識をもっているでしょうか。今アジアにどんな国があるか、正確に答えることさえ難かしいと思えます。まして戦後目まぐるしく変つたアジアの国々について私たちは知らないこと余りに多すぎます。十億余りの民と二十に近い国々が固つぐりに力を尽している新しいアジアには日本として果さればならぬ使命もあり協力をもとめる声も多いのです。このような意味からアジア人同志がお互に理解しあい手を握りあつて善隣の道をひらいて明るい希望に満ちた明日のアジアを築くためにこの「アジア善隣国民運動」は始

められたのであります。その運動の一つとして同じアジアに住む日本人として友好善隣の気持をあらわすため黄色い羽根募金が三月一日より末日に亘つて行われる訳なのです。皆様の御協力を御願ひ申上げます。

遣族留守家族 合同慰安会

今なお戦禍を拭いさること出来ず、何かと不自由な生活が待っている戦没者遺族、未帰還者留守家族の方々を一堂にお招きし、いさゝかなりともお慰めするために本区では四月十一日豊島公会堂にて慰安会を開催いたします。なお該会には後日通知申上げることになっておりますが、通知もれの方は会場の方へ直接お出下さい。皆様の御出席をお待ちしております。

区長から温かい 洋服の贈物

いよいよ四月を間近かにひかえ新学期を迎えるに当り区内の生活扶助世帯の小学校入学児童、男九一名、女一十七名、中学校進学生徒、男九八名、女七六名、合計三八二名に對し例年の通り本月下旬お祝品として洋服をお贈りすることになりました。

第二種都営住宅 本区申込状況

昭和三十一年第一回第二種都営住宅の使用申込を二月二日より七日まで行い、本区受付総数は一、一九五件にのぼり、二月二十八日抽選の結果本区関係当選者は二十七件で約四十四倍という激しい競争率となっております。

生活改善婦人の集い 洗濯、洗張、シミ抜 実習コンテスト

新生活運動の一環として去る三月十四日振興会館に行われた。洗濯、洗張、シミ抜の実習コンテストは、家庭において主婦が一日の中で洗濯洗張等に要する労力、時間、は大変なものであることを考えて見ると生活の改善はこうして極めて手近なところから始めるのが大切であることに気が付き、このような問題を解決して行こうと云う所から開催されたものでした。本区ではこうした身近なところから生活改善の美をあげることに種々關心しておりますので区民みな様にもこうした機には一層の御協力を載せ生活改善に役立てていただくようおすすめていたします。

就職への早道 職業補導生募集

皆様方の中には勤労意欲にもえ、一日も早く就職を希望していなが技術を持たないため就職できない方もおられることと思いますが、東京都内にはこのような人々や失業保険又は生活保護法の適用を受けている人達にも、それを受けながら無料で短期間の教育により必要な知識や技能を与えて各人に適した職業につきやすいようにする施設として公共職業補導所があります。費用は無料で六ヶ月又は一年、科目は旋盤、経理事務、自動車修理など二八種目あります。詳しいことは池袋

会にて本運動は夫々の地区の実情に則した方法で自主的に展開することの必要性を再確認いたしました。現在各地区の運動を実施しております。先ず若くして実社会に出て働く青少年に安心して仕える職場と自己の才能を十分に伸ばし得る環境とを与える運動として事業主、工場主打合せ、勤労青少年相談の二行事を行います。前回に継続する「青少年によい映画をみせる運動」に於いてはその性質上今回は主体を極力民間諸団体に置き、